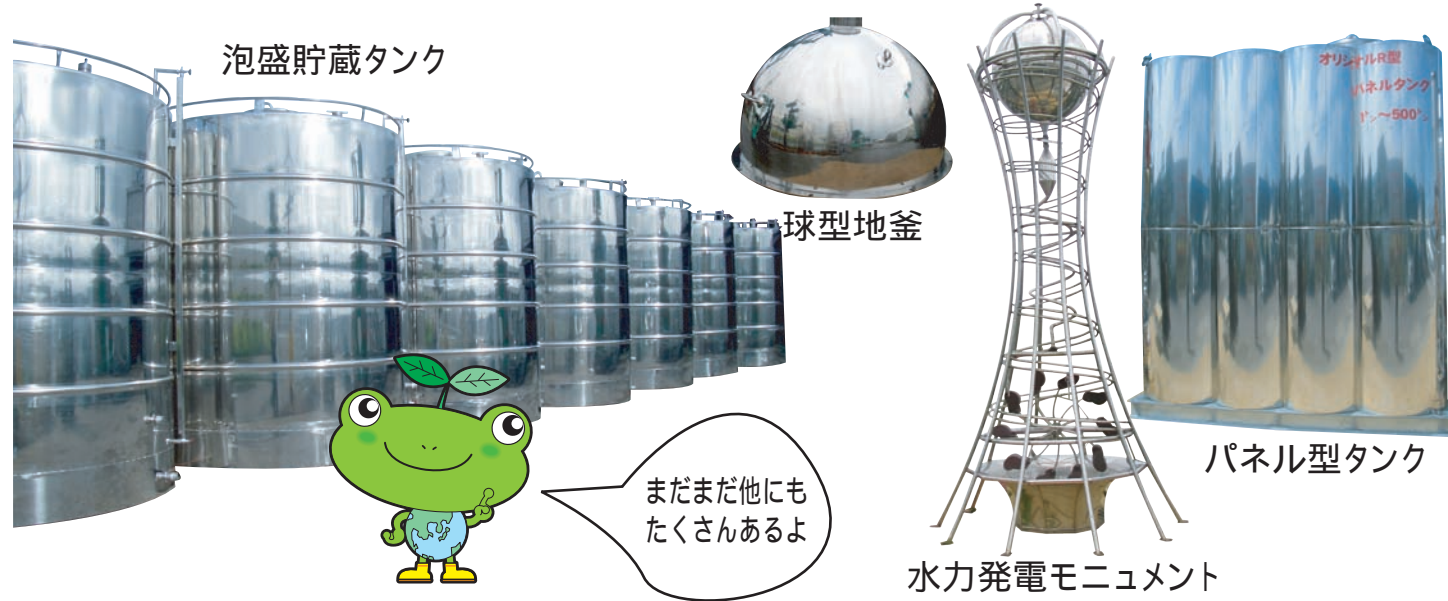


ステンレス等金属加工

ステンレスタンクから特殊プラントまで

弊社はステンレス加工を行う会社として設立以来、食品加工用特殊設備・オリジナル蒸留機・ステンレスクリーンブース、太陽光発電設備等様々な機器、設備を製造・加工・施工して参りました。特に弊社の特徴は、お客様のニーズに合わせた開発力にあります。お客様のニーズを的確に捉えることができても、それを形にする技術力がなければ結果は付いてきません。例えば、オリジナル蒸留機・もろみ粕処理機・バイオディーゼル機器・太陽光発電設備等は、お客様のそして社会のニーズを的確に捉え、なおかつ"形"にしました。お客様の想いを、高い技術力で"形"に"カエル"、それが日進です。



頑丈で安価弊社オリジナル架台

沖縄県内シェアNO.1の実力

1997年12月国立京都国際会館で議決した議定書、いわゆる京都議定書、それが弊社が太陽光発電設備に取り組みきっかけとなりました。弊社はそれまでに蓄積した金属加工のノウハウがあり、SANYO・SHARP・MITSUBISHI・National等の大手ソーラーパネルを設置する架台開発に取り組みました。そして、これまでパネルメーカー毎の専用架台でなければ取付ができないという問題を解決、どのメーカーのパネルにも対応できる架台開発に成功し、この架台で特許を取得しました。この弊社オリジナル架台によりパネルメーカーをお客様の要望に合わせて自由にお選び頂けます。また、施工も容易であるため、工期が短く、コストパフォーマンスに優れております。また、台風や塩害の多い沖縄に合わせて設計されている為、非常に高い強度を実現しました。2003年9月に宮古島をおそった台風14号は、瞬間最大風速90m¹を記録しました。しかし、弊社の設置した太陽光発電設備は無事にこの台風を乗り越えました。耐久性、価格、アフターフォロー、お客様にとってベストなご提案をできる自信があります。



3kw オール電化 IH調理器 電気温水器
すべてコミコミで
2,480,000円～

¹ 株式会社沖縄電力公表値

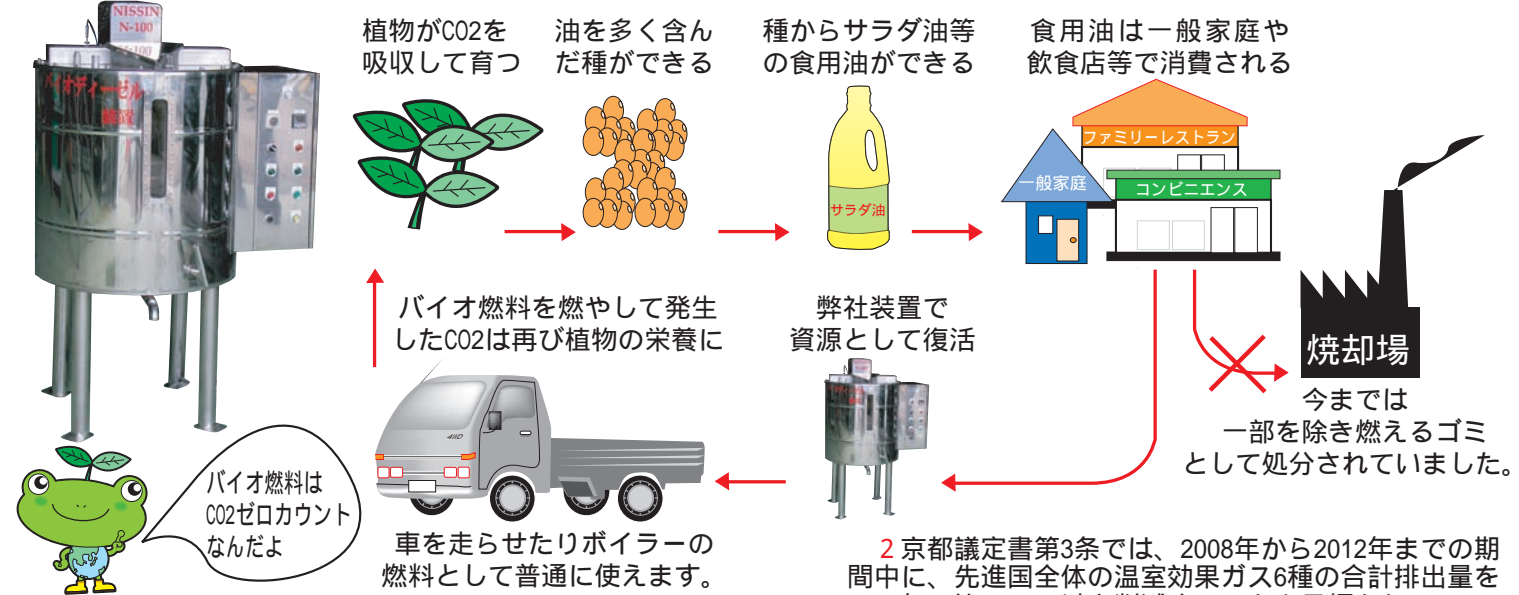


バイオディーゼル

循環するエネルギー BDF(バイオディーゼルフューエル)

昨今、環境問題が取りざたされる中で注目を浴びているのが「BDFバイオディーゼルフューエル」です。バイオディーゼルフューエルとは、家庭や飲食店から排出される食用油などを軽油と同等の品質に精製して、ディーゼルエンジンに使用できるようにしたバイオ燃料の事です。バイオ燃料の原材料のほとんどは植物性、大豆、ピーナッツ、パームヤシ、菜種等など、これらの植物は成長する際にCO2を吸収して成長するため、それらを燃やして発生するCO2の排出量はゼロとしてカウントされます。このようにCO2の吸収と放出が相殺されている状態をカーボンニュートラルといいます。2008年より京都議定書第3条の目標期間²が始まります。弊社の開発したバイオディーゼル装置はこの目標達成に貢献できると確信しております。また、石油価格が高騰する中において食用油の廃油から精製できますので経済的にもお客様に貢献できます。

最大1日800リットル処理可能！！



発泡スチロール処理

単純リサイクル時代からケミカルリサイクル時代へ

発泡スチロール処理の
決定版！！

発泡スチロール処理の最大の課題は、保管、運送にかかるコストでした。発泡スチロールは、ほとんどが空気です。それを処理するのは空気を保管したり運んだりしているようなもの、しかし、大きくかさばるので保管場所も運搬車も広く、大きくならざるを得ませんでした。この装置ならその課題を一気に解決！発泡スチロールを溶かし、容積を1/50～1/100に減らします。



発泡スチロール(ポリスチレン樹脂)をわずかな労力と時間で効率よく溶かします。使用する溶剤は安全性が高く、再利用できるためさらに環境にも優しい製品です。

